

# 桜山4丁目町内会通信

令和元年6月11日  
桜山4丁目町内会  
発行責任者 細川進

<https://sakurayama-4choume.jimdo.com> 223

## ●桜の木の整備

春には、すばらしい花を咲かせてくれた水道路の桜の木の施肥を行います。施肥は年2回行う必要が有ります。そのための施肥を6月16日(日)に行います。関心の有る皆さん方とともに、土の掘り起こしなどのご協力を頂ければ有りがたいと思います。蒸し暑い時期ですがよろしくお願いたします。

### 桜の木の整備

- 日 時：令和元年6月16日(日)9時30分～11時  
(雨天は延期で改めて連絡します。)
- 集合場所：中里公園 9時30分
- 内 容：桜の木の整備に伴う協力

桜の木は今緑が濃く、花が満開の時と違い別の趣があります。葉も元気があります。来年も素敵な花を咲かせてくれるようです。



花が満開時の桜の木



緑濃き今の桜の木

## ○6月2日(日)の全市一斉の田越川清掃について

全市一斉の田越川の清掃で集められたゴミの重量はおよそ480kgだったようです。昨年と比べ少なくなっていたようで、ゴミが少なくなったのは喜ばしいことです。

きれいになった川に鴨がいました。

次回は7月27日に町内会で行ないます。



仲良く泳いでいました

## ○紫陽花について

6月の梅雨の時期になると、あちこちで紫陽花が咲いています。近くでは台山に行く道の入口のポケットパークに「アジサイを咲かそう会」の人達が里親となって手入れをしている紫陽花の群生が見られます。紫陽花は大きく分類すると「ガクアジサイ」と「ハイドラングア」の2種類に分類されます。2種類のうち、現在一般的に見られるあじさいは西洋種である「ハイドラングア」です。「ハイドラングア」は、日本固有種であった「ガクアジサイ」を西洋で品種改良し、大正時代に日本に逆輸入されたとのこと。あじさいの語源は、由来・語源辞典によると「藍色が集まったもの」を意味する「あづさい（集真藍）」が変化したものとされ、青い小花が集まって咲くことからこの名がつけられたようです。漢字で「紫陽花」と書いたのは、平安時代中期に源順（みなもとのしたごう）が編集した『和名類聚抄（わみょうるいじゅしょう）』という辞書に、紫陽花を中国の詩人白居易（はくきょい）が書いた詩に出てくる紫陽花と同じと花と勘違いして載せたようで、中国では紫陽花の花は日本にある紫陽花ではなく別の花だったようです。



がく紫陽花



ハイドラングア紫陽花

## ○梅の収穫時期、あなたはなにに活用しますか？

町内会の方々の家には梅ノ木がある家も多々あると思います。また、梅の実をもらう方もいると思います。この頃は梅の収穫の時期です。収穫した梅は梅干にしますか、梅焼酎にしますか。いろいろな取り組みがあると思います。梅ジュースも結構いけます。梅ジュースの作り方は梅1kgに対して氷砂糖1kg、酢150ccを大きなビンに入れ、時々ビンを振ります。1カ月ぐらいそのままにしておくと氷砂糖もすっかり溶けてジュースが出来ます。夏の暑い時期、ジュースを水で薄め氷を落として飲むと甘くてさわやかです。アルコールが入っていないため子供にもいけますよ。一度作られてみてはいかがでしょうか。



梅ジュース製作中

これから蒸し暑い日々が続きます。体調は十分に気をつけてください。